



**2009 41st MFJ GRAND PRIX
SUPERBIKE RACE in SUZUKA**
MFJグランプリスーパーバイク 東コースで初開催!
10月31日(土)・11月1日(日)

- 大会名称：2009 MFJ 全日本ロードレース選手権シリーズ最終戦 第41回 MFJ グランプリ スーパーバイクレース in 鈴鹿
- 開催クラス：JSB1000 / ST600 / GP250 / GP125 / GP-MONO
- 主催：財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ) / 株式会社モビリティランド 鈴鹿サーキット
- 公認：財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会(MFJ)
- 後援：文部科学省

“緊急速報”

MFJ-GPにて中野真矢選手引退記念イベント開催決定！！



1998年に全日本ロードレースGP250クラスでチャンピオンを獲得。翌99年は世界GPのGP250クラスにフル参戦を果たすと開幕戦で3位、第2戦日本グランプリで優勝するなど輝かしい世界デビューを果たし、その後も最高峰クラスであるGP500クラス、MotoGPクラス、そして今シーズンはスーパーバイク世界選手権に参戦するなど、世界を舞台に活躍した中野真矢選手が今シーズンを持って惜しまれながらも現役活動を終える。この中野選手の引退を記念して、MFJグランプリの会場では記念イベントが開催されるとともに、様々なイベントに中野選手が参加する。



この中野選手の引退を記念して、MFJグランプリの会場では記念イベントが開催されるとともに、様々なイベントに中野選手が参加する。

引退セレモニー

中野真矢選手引退を記念したデモ走行&インタビューを開催。
デモ走行マシンはアプリリアのWSB(ワールドスーパーバイク)ベースマシンの「aprilia RSV4 FACTORY」(公道仕様)
■日時：11月1日(日)ピットウォーク時
■場所：グランドスタンド前、および国際レーシングコース東コース

全日本GP250最終戦 表彰式プレゼンターとして中野真矢選手が登場！

今シーズンで終了する全日本GP250の最終戦表彰式でのプレゼンターとして、中野真矢選手が登場。
■日時：11月1日(日)GP250クラス決勝終了後
■場所：ポディウム

メモリアルトークショー&握手会

全日本GP250最終戦の表彰式終了後、ホスピタリティラウンジでトークショー&握手会を開催。
※握手会の参加は会場にて整理券を配布いたします。(先着200名様)
■日時：11月1日(日)16:30~17:20(予定)
■場所：ピットビル2階ホスピタリティラウンジ No.11
■対象：観戦券をお持ちの方(※パドックパスをお持ちでないお客様のパドックへの入場は、GP250クラス決勝レース終了後となります。)

シーズンエンドパーティ特別出演

全日本シーズン終了を記念して行なわれるシーズンエンドパーティに中野真矢選手が登場！
■日時：11月1日(日)17:30~19:00
■場所：ホスピタリティラウンジ
※シーズンエンドパーティの詳細はイベント情報ページをご覧ください

※イベントスケジュール・内容は、都合により変更となる場合がございます。最新情報は鈴鹿サーキットホームページをご覧ください。

2009年のファイナルレースは鈴鹿東コースでのMFJ-GP



2009年の全日本ロードレース最終戦『MFJ-GP』。鈴鹿サーキットでは2007年以來のMFJ-GP開催となるが、戦いの舞台となるのは、通常のフルコースではなく、東コースとなる。そして、今大会が見納めとなるGP250は、10月31日(土)に公式予選とRace1が、そして11月1日(日)にRace2が行われ、Race1とRace2ともに、スターティンググリッドは10月31日(土)に公式予選で決定する。また、国内最高峰JSB1000は、11月1日(日)に独立した2レース制となるが、公式予選はノックアウト方式を採用。ただし、Race1でのスターティンググリッドはノックアウト方式公式予選のQ1での順位、Race2ではノックアウト方式公式予選でQ3まで全て終了した順位となる。そして、GP-MONOは10月31日(土)に公式予選と決勝レースが行われ、ST600とGP125は10月31日(土)に公式予選、11月1日(日)に決勝レースが行われる。なお、各クラスとも、通常ポイントにボーナスポイント3が加算される。

JSB1000 群雄割拠!! 鈴鹿東コースの勝利の女神はだれに微笑むのか!?



左から酒井大作、中須賀克行、柳川明

シリーズ第6戦ツインリンクもてぎを終えた段階で、暫定ポイントリーダーに立ったのは酒井大作(Suzuki)だ。酒井は、今季2勝目を挙げた初めてのライダーとなったが、開幕戦筑波での不慮のアクシデントでのリタイヤを除き、全戦で表彰台を獲得。しかもシリーズ終盤に向けて、一気にペースを上げて来た形だ。

そしてランキング2位につけるのは、昨年のチャンピオン中須賀克行(Yamaha)。そして同ポイントで柳川明(Kawasaki)が続くが、その差は僅かに9ポイント。さらに山口辰也(Honda)、大崎誠之(Yamaha)、亀谷長純(Honda)、伊藤真一(Honda)、高橋巧

(Honda)が続くが、今大会ではダブル優勝で一挙56ポイント獲得ということもあり、逆転可能な状態だ。

Race1、Race2ともに20周で争われるJSB1000。1周約50秒での戦いとなるが、どのチームも鈴鹿東コースのデータはほとんどない状態であり、これまでにないバトルが繰り広げられることは必至。だれが鈴鹿東コースの勝利の女神に導かれるのか。タイトル争いとともに注目の一戦となる。

ST600、GP250、GP125、GP-MONOも見逃せない!!

JSB1000の第分的クラスのST600では、ポイントリーダー手島雄介が初タイトルに王手をかけている。今大会で、15位完走すれば、ライバルの順位に関係なくチャンピオン獲得となる。そしてこの手島は、GP250と混走となるGP2カテゴリーにもエントリー。GP2は賞典外だが、マシンは、来季から世界GPに新設されるMoto2クラス用としてTSRが開発を進めるAC6で、今大会が初披露となる。GP250は2ストローク250ccエンジンを搭載するが、AC6はHondaの4ストローク600ccエンジンを搭載する。

そのGP250では、宇井陽一、渡辺一樹、及川誠人(いずれもYamaha)がタイトル争いを展開。宇井は連続V2チャンピオンを目指し、渡辺と及川は初チャンピオンを目指しラストレースに臨む。

GP125では、ベテラン菊池寛幸と、ティーンズライダー尾野弘樹、そして山田亮太の3人にチャンピオン争いが絞られた。なかでも菊池と尾野の一騎打ちの感が強いが、ベテランが意地を見せるか、世代交代となるのか注目だ。

GP-MONOは、小室旭、花房一樹、藤井謙汰の3人が大接戦。鈴鹿東コースでのコースレコードを持つ藤井が今季初優勝を遂げれば、同時に逆転チャンピオンとなる可能性も高い。

GP250、ファイナルバトルを制するのはだれだ!



1991年チャンピオン岡田忠之の走り

2009年で28年目のシーズンを迎えたGP250クラスは、このMFJ-GPが最後の戦いとなる。岡田忠之をはじめ、多くのライダーがこのクラスでのチャンピオン獲得をステップに、8耐や世界の舞台で活躍した。鈴鹿東コースで行われるGP250ファイナルバトルを制するのは? そしてファイナルシーズンのチャンピオンを獲得するのは? その行方に注目だ!



03年にチャンピオンとなり、Hondaスカラシップの第一期生として世界GPフル参戦を決めた青山博一。世界GPの250ccクラスで今年、チャンピオンに王手をかけている

■GP250歴代チャンピオン

年	チャンピオン
1982	福田照男
1983	斉藤光雄
1984	小林大
1985	小林大
1986	片山信二
1987	清水雅広
1988	本間利彦
1989	岡田忠之
1990	岡田忠之

年	チャンピオン
1991	岡田忠之
1992	原田哲也
1993	宇川徹
1994	宇川徹
1995	沼田憲保
1996	沼田憲保
1997	加藤大治郎
1998	中野真矢
1999	松戸直樹

年	チャンピオン
2000	中富伸一
2001	関口太郎
2002	嘉陽哲久
2003	青山博一
2004	高橋裕紀
2005	青山周平
2006	横江竜司
2007	宇井陽一
2008	高橋巧

250ccバイク大集合! 特別観戦パック

通常前売券3,500円のところ、驚きの特別価格2,500円!

全日本GP250は今大会が見納めレース! YAMAHA RZ250やHonda NSR250R、SUZUKI RGV-250γなど、250ccバイクでご来場される方に、最初で最後の特別観戦パックをご用意いたしました!! しかも、250ccオーナーズパレードへの参加や専用駐車場など、特典が盛りだくさん! 今回250ccにちなんで観戦パック料金が2,500円、限定250名様までとなります。このチャンスをお見逃しなく!

■料金: 2,500円

■対象: 2ストローク・250ccオンロードタイプのバイクでご来場のお客様

■特典: ●250ccオーナーズパレードへの参加 ●同伴者1名様まで2,500円でご観戦可能
●250cc企画専用駐車場のご提供 ●250ccエレガンスマシンコンテスト

■申込み方法: 鈴鹿サーキットホームページよりお申込みください

※内容は予告なく変更になる場合がございます。

※料金は総額料金を表示しております。

★お申込み方法などの詳細は、鈴鹿サーキット公式ホームページをご覧ください

10月29日(木)まで受付

イベント情報！

[価格はすべて税込]

全日本ロードレース シーズンエンドパーティ 岡田忠之氏、高橋裕紀選手、中野真矢選手の参加も決定！

ファイナルバトルが終わった11月1日(日)に開催される「シーズンエンドパーティ」は、ファンの方がライダーと一緒に楽しんでいただけるパーティ。シリーズチャンピオンへの表彰式など、見逃せないイベントが盛りだくさん！全日本トップライダーとファンの方が同じ会場に集い、感動を共有できる絶好のチャンスです！さらに、今年はビットビル2Fのホスピタリティラウンジでの開催となります。熱きバトルの余韻をそのままに、是非この「シーズンエンドパーティ」にご参加ください！！



※写真はイメージです

【日時】 11月1日(日)17:30開宴(17:00受付)

【場所】 ホスピタリティラウンジ

【料金】 一般:6,000円 / 中・高校:3,000円 / 小学生:1,500円

※幼児無料 ※料理・ソフトドリンク飲み放題を含みます。

【お申し込み方法】 1)電話予約:鈴鹿サーキット 予約センター 059-378-1111(代表)

2)ホームページ上からのお申込み:鈴鹿サーキット公式ホームページよりお申込みください

※定員になり次第、お申込み受付は終了とさせていただきます。

※内容は予告なく変更になる場合がございます。

※料金は総額料金を表示しております。

GP250メモリアルランを開催！ライダーは岡田忠之氏と高橋裕紀選手！！ ゲストに中野真矢選手も登場！

09シーズン限りで見納めとなるGP250。そのシーズン最後のメモリアルイベントとしてデモ走行を開催！さらには中野真矢選手がゲストとして登場！

【日時】11月1日(日) 12:30~13:10

【場所】国際レーシングコース

【マシン】1)NSR250(2001年) #74 加藤大治郎選手車

【ライダー】1)岡田忠之氏

2)RS250RW(2004年) #55 高橋裕紀選手車

2)高橋裕紀選手

※ライダー、マシンは変更になる場合がございます。

レースの魅力・迫力をさらに激感！ MFJグランプリに「激感スカイデッキ」登場！

レースの魅力・迫力をさらに激感していただく新たな観戦スタイルで、コースサイドに設置されたスカイデッキにご乗車いただき、上空10m~20mの高さから、まさに未体験ビューの世界をお楽しみいただけます！

【日時】 10月31日(土) 9:30(GP250公式予選)~16:00(GP250決勝)

11月1日(日)9:25(JSB100ウォームアップ走行)~16:00(GP250決勝)

※ビットウォーク中は開催いたしません。

【場所】 国際レーシングコース エパドック内(東ショートカット~最終コーナー)

【対象】 パドックへ入場可能なパスをお持ちの方(※VIPスイート・プレミアム、ホスピタリティラウンジ、パドックパス)

【料金】 500円/一人・1回約10分

【参加条件】 ・小学生以上の方。

・上記に全てに合致するお客様で、デッキへの乗り降りがお一人で可能な方。



※他にも魅力的なイベント多数開催！詳しくはホームページをご覧ください

チケット好評販売中！

[価格はすべて税込]

ご案内：・大人のお客様は、ゆうえんちモトピアパスポートで、本レースをご観戦いただけます。
・中・高校生のお客様は、ゆうえんち入園料のみで、本レースをご観戦いただけます。

MFJグランプリは全席自由席！ 快適なグランドスタンドで観戦しよう！

※全席自由席！グランドスタンドも観戦券だけでご覧いただけます。
※一部には団体専用席、メーカー・チーム応援専用席、シーズンシートがあらかじめ区画されている場合がありますのでご了承ください。

■前売観戦券(2日間有効)

大人	中・高校生	ペア(大人2名)
3,500円	1,600円	6,500円

■当日観戦券

	大人	中・高校生
10/31(土)予選日	ゆうえんち入園料(1,600円)	
11/1(日)決勝日	4,000円	1,600円

※大人観戦券、ペアチケットをお持ちの方ご同伴のお子様(高校生以下)は5名様まで無料でご入場いただけます。
※3歳～高校生以下の方の当日券はゆうえんち入園料となります。中高校生／1,600円・小学生／800円・3歳～未就学児／600円
※ペアチケットは前売のみの発売で、2名セットとなります。
※本レースは、ゆうえんちモトピアパスポートでご観戦いただけます。
※ レース観戦券をお持ちのお客様がモトピアパスポートをご希望の場合は、観戦券の提示で割引料金にてご購入いただけます。

■パドックパス(2日間有効) ※別途観戦券が必要です

大人(中学生以上)	子ども(3歳～小学生)
4,000円	無料

MFJグランプリはパドックパスでピットビル3階ホスピタリティテラスに入場できる！

今回のMFJグランプリでは、パドックパスでホスピタリティテラスにご入場いただけます。ピット3階からの眺望と生の迫力を体感してください。

入場可能エリア ●ホスピタリティテラス ●パドック ●ピットウォーク ●激感エリア

※小学生以下のお子様は保護者同伴が必要です。
※パドックパスのご購入には観戦券が別途必要です。
※ホスピタリティラウンジ(ピットビル2階)にはご入場いただけません。
※前売りパドックパス完売の場合、当日パドックパスは販売いたしません。



特製カード型パドックパス枚数限定販売！

鈴鹿サーキットロゴ入りストラップがセットになった特製プラスチックパドックパスを限定販売します。

- パドックパスのカードフェイスは、公式ポスターをイメージしたデザイン。
 - 鈴鹿サーキットオリジナルストラップ(非売品)つき。
 - パドックパスにはシリアルナンバーがついています。
- ※前売りにてご購入の方には、必ず特製カード型パドックパスをお渡しします。

[価格はすべて税込]

■ピットウォーク券 当日販売のご案内(前売は終了いたしました)

	大人(中学生以上)	子ども(3歳~小学生)
予選日10/31(土)	1,200円	無料
決勝日11/1(日)	1,200円	

※販売日時:各日ゲートオープンから

※販売場所:ピットウォーク券販売所(グランドスタンド裏)

※ピットウォーク時に、脚立のお持込はご遠慮ください

MFJグランプリ!子どもと一緒に!キャンペーン

ご同伴のお子様(高校生以下)を何と!5名様まで無料でご招待いたします!

「観戦券全員分となると高いかも・・・、でも家族みんなでレース観戦したい・・・」そんなファミリー層のお客様に朗報です!MFJグランプリ観戦券をお持ちの大人の方と一緒に来場すると、お子様は5名様まで無料にてご入場いただけます!是非、この機会に「MFJグランプリ スーパーバイクレース in 鈴鹿」へお越しください!

※招待券ツアー、その他企画に伴う観戦券は対象外となります。

前売チケットのお求めは

券種によってお取り扱いのない窓口もございます

■鈴鹿サーキットレースチケットセンター

10月31日(土)まで(販売時間 10:00~17:00)

10月31日(土)まで販売(一部販売期間が異なる店舗がございます。)

- 電子チケットぴあ ●CNプレイガイド ●ローソンチケット ●イープラス
- セブン-イレブン ●ローソン ●ファミリーマート ●サークルK・サンクス ●am/pm

※コンビニには時間帯に制約があります。※販売店によって、一部取り扱いのない券種があります。

※鈴鹿サーキット電話通信販売、MOBILITY STATION(オンラインショッピングサイト)での受付は終了いたしました

チケットに関するお問い合わせ:鈴鹿サーキットレースチケットセンター ☎059-378-1111(代)